

令和6年度スポーツ推進事業計画について

1 令和6年度スポーツ推進事業について
政策Ⅰ 子どものスポーツ機会の充実
I-1 未就学児の運動機会の充実・運動習慣や体力の重要性についての啓発

○親子ふれあい体育教室の充実

期日等	前期；令和6年6月～7月 計4回 予定 後期：令和6年10月～令和7年2月 計4回 予定
会場	アミューズ豊田 外
対象	①幼稚園・保育園・こども園 年中・年長児と親、 ②小学校1・2年生 児童と親
参加者	各期100組（①70組 ②30組予定）
内容	集団の中で協力し合い、子どもが自ら進んで運動できるように、親子運動を中心とした教室を開催。

○ジュビロと連携した幼児合同スポーツ教室（サッカー）

期日等	令和6年4月 ～ 12月 予定
会場	上大之郷グラウンド ほか
対象	年長児
参加園	市内幼稚園、保育園、こども園のうち実施を希望する園
内容	ジュビロ磐田の施設等で、複数園が一緒に活動。普及スタッフの指導のもとドリブルやシュート練習、ミニゲームを楽しむ。

○静岡ブルーレヴズと連携したラグビー体験

期日等	令和6年6月 ～ 令和7年2月
会場	園庭、学校グラウンド ほか
対象	年長児、児童、生徒
参加数	市内幼稚園、保育園、こども園、小中学校のうち実施を希望する園、学校
内容	静岡ブルーレヴズ普及担当の協力を得て、園児・児童・生徒を対象にラグビー体験、タグラグビー体験活動を実施予定。

令和6年度スポーツ推進事業計画について

I-2 小中学生の運動機会の充実・体力向上につながる事業の推進

○わくわくスポーツ教室の充実

期日等	令和6年5月～12月 計8回
会場	福田南島体育館 外
対象	小学校3・4年生児童
参加者	50組を予定
内容	運動の苦手な子や運動をする機会が少ない子どものために、運動に親しみ、進んで運動ができるきっかけを提供するための教室を開催予定。

○ジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦事業の実施

期日等	令和6年5月25日（土）
会場	ヤマハスタジアム
対象	市内小学校5年生・6年生ほか
内容	ジュビロ磐田の試合を観戦することで、子どもたちがスポーツに関心をもつきっかけを作るとともに、地元チームへの愛着や、磐田市をふるさととして誇りに思い愛する気持ちを育むことを目的に実施。

○静岡ブルーレヴズホストゲーム中学生一斉観戦事業の実施

期日等	日程調整中
会場	ヤマハスタジアム
対象	市内中学校2年生ほか
内容	静岡ブルーレヴズの試合を観戦することで、子どもたちがスポーツに関心をもつきっかけを作るとともに、地元チームへの愛着や、磐田市をふるさととして誇りに思い愛する気持ちを育むことを目的に実施。

○中学生スポーツ体験会「iスポ」の開催

中学生を対象とし普段経験することができない種目を実施し、体を動かすことの楽しさやスポーツに触れる機会の充実を図る。

令和6年度スポーツ推進事業計画について

○バレーボールクリニック【新規】

期日等	令和6年秋頃
会場	市内体育館 ほか
対象	市内在住・在学の小学4年～中学3年生
参加数	40人程度
内容	子どもたちにトップアスリートの技術に触れてもらい、スポーツの楽しさを肌で感じてもらう。また、競技力の向上を目指す。

○ジュビロ磐田・静岡ブルーレヴズと小中学生の交流事業の実施

○磐田スポーツ部活の実施（陸上、ラグビー）

○部活動の地域移行（SPO☆CUL IWATA）の検討

「放課後活動課」を中心に、市内の関係課も連携を図りながら移行について検討

○全国各種スポーツ大会に出場する児童・生徒への支援

地区予選を勝ち抜き全国大会へ出場を決めた選手、チームへ支援を行う。

政策Ⅱ ライフステージに応じ誰もがスポーツに親しむ機会の創設
Ⅱ-1 成人におけるスポーツの推進

○いわたスポレク健康フェスティバルの開催

期日	令和6年10月 予定
会場	磐田市かぶと塚公園内
内容	スポーツの秋に誰もが参加できる行事として実施。 市民相互の親睦と健康増進を図る。

○ジュビロ磐田メモリアルマラソン大会開催支援

期日 令和6年11月頃 予定

○指定管理者等の特長を生かしたスポーツ教室等の実施

各施設の指定管理先が施設の特長を活かしながら工夫をし、幼児から高齢者までの各種教室を開催予定。

○市民だれもが取り組むことができる健康づくり事業の促進

令和6年度スポーツ推進事業計画について

II-2 障がいのある人のスポーツの推進

○発達支援親子のびのびスポーツ教室の実施

期 日	令和6年8月～令和6年10月 計4回 予定
会 場	福田屋内スポーツセンター
対 象	市内小学校の特別支援学級に通う児童と保護者 特別支援学校に通う磐田市在住の児童と保護者
内 容	参加者が楽しく体を動かすことが体験できるように工夫をして実施する。令和5年度から連続教室として開催。

○障がい者スポーツや障がい者と健常者がともに楽しめるスポーツ大会や教室の実施

○講師派遣事業

交流センター、小学校、施設等からの依頼に対しスポーツ推進委員を派遣し、レクリエーション運動や親子運動の指導に対応する。

○車椅子ツインバスケットボール大会の開催支援

○障がい者スポーツ選手等による講演や体験教室の実施

政策Ⅲ スポーツ環境の基盤となる「人」と「場」の充実

III-1 指導者やボランティアの確保

○スポーツ推進委員等を対象とした研修会の充実

○大学生のスポーツ推進委員への登用

○指定管理者やスポーツ協会等と連携した指導者の確保

○中学生や高校生のスポーツイベントの参加促進

○スポーツいわたボランティアクラブ（SIVC）の活動に対する支援

III-2 大学やスポーツ団体等との連携

○大学やスポーツ団体・企業等と連携した運動プログラムの開発や施策の実施

○大学やスポーツ団体・企業等の保有するスポーツ施設の活用の検討

○総合型地域スポーツクラブの充実を図る体制の整備

既存スポーツクラブへの支援

令和6年度スポーツ推進事業計画について

Ⅲ-3 施設を安全かつ円滑に使用するための取組

- 修繕計画の策定と適正な実施
- 指定管理制度を導入した施設の管理運営
- 公共施設予約システムの充実
- スポーツ施設以外でスポーツに親しむことができる場の紹介

政策Ⅳ トップレベルのスポーツを体感する機会の充実**Ⅳ-1 トップレベルのスポーツを「みる」機会などの充実**

- ジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦事業の実施【再掲】
- 静岡ブルーレヴズホストゲーム中学生一斉観戦事業の実施
- ジュビロ（サッカー、ラグビー）ホームゲーム観戦招待事業の実施
- T. LEAGUE 静岡ジェード戦誘致及び観戦招待事業の実施
- ジュビロ磐田・静岡ブルーレヴズの小中学生との交流事業の実施【再掲】
- トップアスリートを招いた教室の開催
- 各種講演会の開催

期 日	令和6年秋頃 予定
会 場	市内ホール
内 容	講師を招き、市民に対して、夢を実現するために大切なことやチャレンジを続けること重要性を学ぶ

Ⅳ-2 スポーツに係る広報活動・情報提供の見直し

- 本市ゆかりの選手、チームの活躍を発信する機会の増加
施設、駅等への横断幕の設置、チームマスコット等を活用したグッズの作成
- HP や SNS などの情報通信技術を活用したスポーツ情報発信の検討
市役所1階展示コーナー等を活用し、地元チーム（ジュビロ、レヴズ、ポニータ）
選手の紹介

令和6年度スポーツ推進事業計画について

政策V 新たな時代に対応した施策等の実施

V-1 コロナ禍におけるスポーツ活動の確保

- アフターコロナにおけるスポーツ機会の充実へ転換を図っていく。

V-2 スポーツ以外の事業を活用したスポーツ施策の推進

- 観光施策などと融合したスポーツイベントの実施
- スポーツ合宿等における既存体育施設の有効活用
 - ◇ 2024 磐田 U-12 国際サッカー大会の開催支援
 - ◇ 全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会の開催支援
- 静岡県市町対抗駅伝競走大会の支援